

平成 27 年 2 月 9 日

応用地質株式会社

報 道 関 係 各 位

GEM 地震ハザード/リスクモデル “OpenQuake” 紹介するシンポジウム**国連防災世界会議にあわせて GEM・災害科学国際研究所・防災科学技術研究所と開催**

応用地質株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：成田 賢）は、2015 年 3 月に仙台で行われる第 3 回国連防災世界会議に合わせて、[GEM](#)(Global Earthquake Model)、災害科学国際研究所、防災科学技術研究所、そして当社の 4 団体共催でシンポジウムを開催する予定です。シンポジウムの内容は、2015 年 1 月に公開された GEM の地震ハザード・リスク世界モデル “OpenQuake” を紹介するものです。

シンポジウムは 3 月 13 日（金）
12 時～17 時 東北大学 災害科学国際研究所（IRIDeS）で開催します。

当社は、日本の民間企業としては

じめて [ADVISOR クラスのスポンサー](#)として GEM に加入しました。2014 年～2018 年の 5 年間の契約で、GEM のあらゆる活動に参加できます。

当社はこれまで国内の地震被害想定だけでなく、アジア、中南米諸国の地震防災・減災計画策定業務などを行ってきました。今後、国内外の地震防災分野のさらなる事業拡大を目指すため、GEM に参加し、国際的な地震工学技術者の育成や、世界の技術や動向の把握を行っていくと同時に、当社の保有する地震防災・減災に関わるデータやノウハウを GEM に提供することで、ハザード/リスクモデル充実の一助を担いたいと考えています。

以上

**【本件に関するお問合せ先】**

応用地質株式会社 社長室 川地・津野

TEL : 03-5577-4501

E-mail : prosight@oyonet.oyo.co.jp

参考**GEM(Global Earthquake Model)とは**

- ・世界の地震ハザード/リスクモデルの開発を目指す NPO 組織
- ・オープンソースで透明性の高いモデルを目指す
- ・GEM 構想は、2004 年の OECD/GSF（経済協力開発機構/グローバルサイエンスフォーラム）において提案された
- ・2009 年 3 月に NPO 法人として設立
- ・2009 年・2013 年が活動の第 1 期であり、世界の地震カタログ、活断層データベースの構築、地震被害データの収集・整理などを行った。

第 3 回国連防災世界会議とは

国連防災世界会議は、国際的な防災戦略を策定する国連主催の会議。第 1 回世界会議は 1994 年に横浜市で、第 2 回世界会議は 2005 年に兵庫県神戸市で開催され、国際的な防災の取組指針である「兵庫行動枠組（HFA）」が策定。第 3 回世界会議は 2015 年以降の新たな国際防災の枠組を策定するため、東日本大震災の被災地である仙台で開催予定（2015/3/14-18）。詳細 <http://www.bosai-sendai.jp/>

OYO が過去に行った地震被害調査（海外）